

議会だより

鳴門市
NARUTO CITY



鳴門市市制施行 70 周年

発行／鳴門市議会
編集／議会広報委員会
発刊／2017年(平成29年)9月1日



<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

目次

- 【第100号記念企画】中学生が市議会へ質問 ②～③
- 平成29年第2回定例会の主な審査状況 ④
- 平成29年第2回定例会の提出議案と議決結果 ⑤
- 請願の処理 ⑤
- 委員会審査から ⑥
- 一般質問 ⑦～⑬
- 常任委員会視察 ⑭
- 議員表彰、平成29年第3回定例会の開催予定 ⑮
- 議会活動、市民の広場 ⑯

【表紙写真を募集しています。詳しくは最終面へ】



上段左から ●創刊号 (平成元年6月1日発刊) ●第10号 (平成5年12月1日発刊) ●第21号 (平成9年12月1日発刊)
 中段左から ●第40号 (平成14年9月1日発刊) ●第71号 (平成22年6月1日発刊)
 下段左から ●第79号 (平成24年6月1日発刊) ●第83号 (平成25年6月1日発刊) ●第97号 (平成28年12月1日発刊)

No. 100

● 議会だより第100号記念企画 ●

議会って
どんな
ところ？

鳴門市内の中学生から

市議会に質問をいただきました!!

中学校の生徒の皆さん
ご協力ありがとうございました

〈 鳴門第一中学校 〉

Q
休みの日は何を
しているのですか

議員は「非常勤」の特別公務員ですので、定例会や臨時会、委員会などがある時は議会へ行きますが、それ以外は地域等での議員活動となります。例えば、地域で市民の声に耳を傾けたり、また、研修を受けたり、他市の優れた政策の調査などをします。

お返事ありがとうございました。
私にとって初めて知ることの方が
多かったです。皆さんの仕事の大
変さがよくわかりました。本当に
ありがとうございました。



Q
今まで決めてきた条
例はどこで発表して
いるんですか

議会で条例が成立すると、市は20日以内に「公布」します。「公布」とは成立した条例を一般に周知させる目的で、市民が知ることのできる状態に置くことをいい、市役所前の掲示板に掲示されることとなります。

鳴門市のためにも条例を市民全員
に知ってほしいです。そして今ま
で以上の鳴門市を作っていきたい
です。この度はありがとうございました。



Q
議員さんの年収はい
くらですか

金額については、議長は月額47万7千円、副議長は41万1千円、他の議員は38万9千円で、これに年2回の期末手当が加わりますので、議長、副議長を除く議員の場合、年額では約600万円となります。

約600万円ってすごいですね。議
員さんには、給料ではなく、「議
員報酬」って言われているんでき
、初めて知りました。



〈 鳴門第二中学校 〉

Q
臨時会は例えばどん
なことがあった時に
開かれるのですか

臨時会は定例会以外の時、必要がある場合に開かれ、臨時会の招集案件としては、災害対応が必要なおと、条例の発案、議長や副議長の選挙、意見書の提出、常任委員会委員の選任、特別委員会の設置、などが考えられます。

臨時会は、あまり開かれないもの
なのではないかと思っていました
が、思っていたより多いのだとい
うことが分かりました。



Q
議員は任期が終了した
時、再度、立候補するこ
とは出来るのですか

立候補出来る回数や当選する回数も定められてい
ません。
また、議員には定年退職はありません。

定年退職が無いということや、当
選する回数に制限がないというこ
とは、全く知らなかったので、と
ても驚きました。



Q
議員さん同士が言い合っ
た後、その議員さんを嫌い
になるときはありますか

実際にはそれぞれの議員の心の中を覗かなければ
わかりませんが、議員ごとに様々な考え方があり、
また、馬が合う、合わないということもあります。
逆に議論の場では普段仲のいい人同士でも、激し
く意見を交わすこともあります。

普段、仲が良い人と激しく言い争
うことは難しいと思っていたので、
言い合えるのはすごいなと思いま
した。



＜ 鳴 門 中 学 校 ＞

Q
市議会は何を
するところ
ですか

市政の重要な案件は、市民の代表である市議会が市の意思を決める役割を担います。主な仕事は、条例の制定や改廃。予算を定め、決算を認める。市の事務の検査。意見書を提出する。請願や陳情を受け取る。などとなります。

市民の代表となり、鳴門市の意思を決める役割をしているなんて驚きました。常に市民のことを考えて働いてくださる市議会の方々、ありがとうございます。



Q
政務活動費はなぜ必要
で、何に使われ、どうし
て先払いなのですか

議員は特別職の地方公務員なので、市民や市政のために活動し、その活動は公務とされ税金の使用対象となります。そんな中、議員の調査活動の充実のため、政務調査費（現在は政務活動費）ができました。費目は、調査研究費、研修費、広報費、公聴費、事務所費などに分類されます。個人の公費の立て替えが良くないとの考えから先払いになっています。

政務活動費のことがよく分かりました。でも、不正をなくすためにはもっと徹底した管理をしないといけないと思いました。



Q
鳴門市議会の人は何
人くらいいますか

鳴門市の議員定数は22名です。また、議員のサポートのため、9名（臨時職員も含む）の事務局職員がいます。

思っていたより多くの方がいました。また、サポートのための人も9名もいるということなので、常に鳴門市の業務にあたることができると思いました。



＜ 瀬 戸 中 学 校 ＞

Q
議会を行うために市民
からの税金は何にどの
くらい使っていますか

議会の経費はすべて税金により賄われます。主なものは議員報酬、事務局職員の賃金、政務活動費、インターネット中継の経費、議会広報の制作費用、先進地視察の旅費、会議録（議事録）作成経費など、年間で約2億5千万円になります。

先進地の視察などで、参考になった他市の取り組みで、鳴門市のためになるものがあれば、積極的に取り入れていってほしいと思いました。



Q
議会を行う際に最も
心がけていることは
何ですか

議員は市民の代表として選ばれている訳ですから、市民の意見や考えをいかに市に届けるかを一番に考えています。また、行政の専門用語や難しい表現などを一般の市民の方にもわかりやすく、質問を行うなど心がけています。

活動を行っていく上で、市民の意見などを最優先にしていることが分かりました。今後も、鳴門市が良くなり、暮らしやすい町になるよう、活動を続けて下さい。



Q
鳴門市以外の市町村
と関わりをもつこと
はあるんですか

市議会は、基本的に他の自治体の議会と関わりを持つことはほぼありません。市の施策や事業については鳴門市だけで行います。しかし最近、「広域行政」など複数の自治体にまたがり行われる施策や事業も増えています。

ASAのサイクリングコースの計画があったことを初めて知りました。実現すれば多くの方が楽しめそうです。他にも鳴門市の取り組みを知ってみたいです。



＜ 大 麻 中 学 校 ＞

Q
議会は、平日の夜や土
日、祝日にも開かれる
ことはありますか

議会は基本的に平日の日中に行われ、午前10時から午後5時15分までとなっており、土日、祝日には会議は行われません。最近では、定例会の会議はケーブルテレビやインターネットでご覧いただくことが可能です。

僕は、議会についてや政治についてあまり知らないのですが、ニュースを見たり新聞を読んだりして、これからの公民の学習もがんばっていききたいと思います。



Q
条例の改正などはど
んな時行うのですか

条例は常に時代に合ったものにしていくため、改正も多く行われます。一番多いのは、その条例の元になっている国の法律が改正されることにより、条例も改正しなければならない状況になる場合です。

気になっていたことを知れて、嬉しかったです。今回のことをきっかけに、市議会へ興味を持って、新聞やネットニュースで今の鳴門市の情勢を調べようと思います。



Q
条例の制定や改廃に
どれくらいの時間か
かりますか

条例の制定や改廃は、①定例会に提案、②委員会で審査、③委員会で採決、④本会議で委員長が審査内容を報告、⑤本会議で採決となります。この間3週間とか1ヶ月程度ですが、議決後も「公布」する期間が必要です。

条例の制定や改廃にたくさんの時間と人が関わっていることを知り驚きました。これから政治についてたくさんの事を学んでいけることがとても楽しみです。



平成29年 第2回定例会の主な審査状況

6月8日(木) 第2回定例会 開会 予算決算委員会

- ・市長より市政についての所信が表明され、平成29年度一般会計補正予算案など議案16件、報告6件が提出されました。
- ・議案3件を予算決算委員会に付託しました。
- ・本会議散会后、予算決算委員会を開催し、平成28年度補正予算にかかる議案など3件および平成28年度各会計予算の繰越計算書にかかる報告など5件の説明を受けました。

6月14日(水) 一般質問

- ・5会派による代表質問を行いました。

6月15日(木) 一般質問

- ・議員4名による個人質問を行いました。

6月16日(金) 一般質問 予算決算委員会

- ・議員3名による個人質問を行いました。
- ・議案13件、請願1件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。
- ・本会議散会后、予算決算委員会を開催し、付託された議案3件について質疑の後、採決を行い、議案2件は承認、議案1件は可決すべきと決しました。



6月19日(月) 総務文教委員会

- ・付託された議案10件および請願1件について審査の結果、議案2件は承認、議案8件は可決、請願は採択とすべきと決しました。
- ・その他として2件の報告を受けました。

6月20日(火) 生活福祉委員会

- ・付託された議案2件および請願3件について審査の結果、議案1件は承認、1件は可決、請願3件は継続審査とすべきと決しました。
- ・報告1件について担当課より説明を受けました。
- ・その他として1件の報告を受けました。

6月21日(水) 産業建設委員会

- ・付託された議案1件について審査の結果、可決すべきと決しました。
- ・報告1件について説明を受けました。
- ・その他として2件の報告を受けました。

6月27日(火) 第2回定例会 閉会

- ・第2回定例会に提案されたすべての議案について各常任委員長の報告を受けた後、採決を行い、議案16件のうち専決処分に係る議案5件は承認、補正予算議案1件、条例制定改正議案6件、契約関連議案4件はいずれも可決されました。
- また、請願1件は不採択となりました。
- ・議員提出議案1件については否決されました。
- ・市長より人事案件3件が提出され、同意しました。
- ・徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選挙を行い、議員を選出しました。

* 人事案件 *

【諮問第1号】

●人権擁護委員

たけいち 武市 良博 氏 (大麻町) とよはら 豊原 誠二 氏 (里浦町)

【同意第2号】

●農業委員会委員

たにぐち 谷口 清美 氏 (大麻町)	おだ 小田 常雄 氏 (大麻町)	きのした 木下 茂 氏 (大麻町)
しばた 柴田 精治 氏 (大麻町)	さいとう 齋藤 はつ子 氏 (大麻町)	やぎ 八木 健治 氏 (大麻町)
てづか 手塚 弘二 氏 (大麻町)	まつむら 松村 多美子 氏 (撫養町)	おがわ 小川 利 氏 (瀬戸町)
おおにし 大西 善郎 氏 (北灘町)	むかい 向 栄治 氏 (鳴門町)	かねだ 金田 善雄 氏 (大津町)
ふじもと 藤本 詳治 氏 (大津町)	ますかね 増金 義文 氏 (大津町)	はせめ 長谷目 隆 氏 (大津町)
なかす 仲須 真理 氏 (大津町)	なかい 中井 弘 氏 (里浦町)	はやし 林 博子 氏 (里浦町)
ばんどう 板東 幸雄 氏 (里浦町)	はまほり 濱堀 秀規 氏 (大津町)	

【同意第3号】

●固定資産評価審査委員会委員

さいとう 齋藤 倫子 氏 (大津町)

【選第1号】

●徳島県後期高齢者医療広域連合議員

やまね 山根 巖 氏 (瀬戸町)

《 平成29年 第2回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の 委員会
議案第37号	専決処分の承認について(平成28年度鳴門市一般会計補正予算(第5号))	承認	予算決算
議案第38号	専決処分の承認について(平成28年度鳴門市給与費等管理特別会計補正予算(第2号))		
議案第42号	平成29年度鳴門市一般会計補正予算(第1号)		
議案第39号	専決処分の承認について(鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について)	承認	総務文教
議案第40号	専決処分の承認について(鳴門市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について)		
議案第43号	鳴門市個人情報保護条例の一部改正について		
議案第44号	鳴門市特別職指定条例の制定について		
議案第45号	鳴門市特別職指定条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		
議案第46号	鳴門市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について		
議案第49号	工事請負変更契約の締結について(鳴門市学校給食センター新築工事のうち建築工事)		
議案第50号	工事請負変更契約の締結について(鳴門市学校給食センター新築工事のうち電気工事)		
議案第51号	工事請負変更契約の締結について(鳴門市学校給食センター新築工事のうち管工事)		
議案第52号	工事請負契約の締結について(鳴門市成稔幼稚園リズム室等改築工事のうち建築工事)		
議案第41号	専決処分の承認について(鳴門市国民健康保険条例の一部改正について)	承認	
議案第47号	鳴門市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について		
議案第48号	鳴門市営住宅条例の一部改正について	原案可決	産業建設
報告第2号	繰越明許費繰越計算書について(平成28年度鳴門市一般会計予算)	報告	
報告第3号	繰越明許費繰越計算書について(平成28年度鳴門市公共下水道事業特別会計予算)		
報告第4号	繰越計算書について(平成28年度鳴門市水道事業会計予算)		
報告第5号	繰越計算書について(平成28年度鳴門市モーターボート競走事業会計予算)		
報告第6号	弾力条項の適用について(平成28年度鳴門市モーターボート競走事業会計)		
報告第7号	専決処分について(損害賠償の額の決定)		
意 第1号	業者婦人の働きを認めない差別的税制、所得税法第56条の廃止を求める意見書	否 決	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について	同 意	
同意第2号	農業委員会委員の任命について	同 意	
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意	
選 第1号	徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選挙について	選 挙	

請願の処理

請願番号	案 件	審査内容	所管の委員会
請願第20号	業者婦人の働きを認めない差別的税制、所得税法第56条の廃止を求める請願	不 採 択	総務文教

請願第16号 国庫負担を増額し、国民健康保険税(料)の引き下げを求める請願
 請願第18号 さらに年金削減の仕組み「マクロ経済スライド」の廃止を国に求める意見書採択についての請願
 請願第22号 国民健康保険都道府県単位化に係る意見書採択についての請願
 については、委員会の審査において継続審査となりました。平成29年第3回定例会で再度審査を行う予定です。

委員会審査から

総務文教委員会

● 議案第44号 鳴門市特別職指定条例の制定について

- 〔説明〕 高度な行政課題に対処するため、国、県や関係機関等との調整力を有し、行政実務に精通する特別職として新たに「政策監」を設置するもの。
- 〔質疑〕 なぜ市長選挙も間近なこの時期に条例を提案したのか、また、任期が4年間となっていることについては。
- 〔回答〕 特に庁舎の整備に関してはできるだけ早く取り組まなければならない。どうすれば鳴門市のためになるか最大限考えた上で今期定例会に上程した。政策監は限られた期間の中でいかに成果を出すのか求められており登用期間を4年間にしたもの。
- 〔質疑〕 政策監の設置について、選ばれる課程においてチェックが必要なのではないか。
- 〔回答〕 地方公務員法にある、その他地方公共団体の機関の長の秘書の職で条例で指定するものに当たり、議会の同意が必要ないと解釈される。
- 〈意見〉 特別職を設置することについては、議員にも相応の責務があると思うので、緊張感を持って仕事をしてもらうためにも市民や議員からチェックがある方が良いのではないかな。

生活福祉委員会

● 議案第41号 専決処分の承認について（鳴門市国民健康保険条例の一部改正について）

- 〔説明〕 国民健康保険法施行令の改正に伴い、国民健康保険料の軽減対象世帯を拡大する改正を行ったものであり、事務執行上、急を要したため地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したものである。
- 〔質疑〕 ここ数年財政運営が安定しているのなら、もっと早く国民健康保険料を引き下げられたのでは。
- 〔回答〕 平成28年度決算見込み状況から、保険給付費が被保険者数の減少、診療報酬の改定等の影響により収支で黒字になったこと、また繰越金の一部を加え、保険料引き下げの財源にした。



専決処分とは、本来議会の議決が必要な場合でも特殊な状況であれば、首長が例外的に議会を通さずに単独で決められる制度です。ただし、後日議会への報告と承認が必要になります。

産業建設委員会

● 議案第48号 鳴門市営住宅条例の一部改正について

- 〔説明〕 平成27年3月31日付けで立岩団地の全入居者が退去したことによる用途廃止に伴い所用の改正をおこなうもの。
- 〔質疑〕 今回用途廃止となった戸数とこれによって鳴門市が管理すべき戸数は。
- 〔回答〕 用途廃止となったのは10戸でその結果鳴門市で管理するは839戸となった。
- 〔質疑〕 跡地利用については。
- 〔回答〕 更地にした後売却していく方向で考えているが、公共的な必要がある場合は、当該土地の利用を優先的に検討していく。
- 〈要望〉 用途廃止後の管理が不十分にならないよう、市有地としてしっかり管理してほしい。

予算決算委員会

● 議案第42号 平成29年度鳴門市一般会計補正予算（第1号）

- 〔説明〕 歳入については、地方交付税、国庫支出金、寄付金、寄付金をそれぞれ増額補正するもので、歳出については、特別職として、新たな政策監を設置する予算を、また、地域の活性化と市民の健康づくりを目的とした事業を実施する予算などの補正を行ったもの。
- 〔質疑〕 ふるさと納税の返礼品について、鳴門市に来ていただいた際に使えるような返礼品を用意し、本市に訪れるきっかけとなる仕組みづくりをしてはどうか。
- 〔回答〕 今年度から体験型の返礼品として、シーカヤック体験ツアーや大谷焼作陶体験をメニューに追加した。
- 〔質疑〕 コウノトリブランド推進事業の委託料について。
- 〔回答〕 今年の2月22日に親鳥の抱卵が初めて確認され、また、3月23日には、一羽目の雛が確認されたため、周辺地域において非常に交通量が増え、マナーが悪化する可能性が出てきたことから、4月1日から5月31日までの間、営農等に支障がでないよう、地元の交通対策で警備員を配置したもの。

一般質問

代表質問

① 東谷 伸治(会派 潮)

1. 市長の政治姿勢について
 - (1) 次期市長選出馬について
 - (2) 市庁舎整備の方針について
2. 市民への公募について
 - (1) 市の鳥について
 - (2) 市道・公園のネーミングについて
3. 地域経済振興のあり方について
 - (1) 企業誘致について

④ 山根 巖(会派 有志会)

1. 市長の政治姿勢について
 - (1) 人口減少問題について
 - (2) 環境行政について
2. 教育行政について
 - (1) 国際理解教育と外国語教育について
 - (2) 英語技能検定について



② 大石美智子(会派 創心クラブ)

1. 水道事業について
 - (1) 水道事業の課題について
 - (2) 水道料金について
 - (3) 水道事業の広域化の取り組みについて
2. 子育て支援について
 - (1) 鳴門市の子育て支援の取り組みについて
 - (2) 第2子に係る保育料について

⑤ 浜 盛幸(会派 公明党鳴門市議団)

1. 市長の政治姿勢について
 - (1) 福祉行政について
2. 農林水産行政について
 - (1) 農業振興について
3. 文化交流行政について
 - (1) 阿波藍の振興について



③ 佐藤 絹子(会派 平成なると)

1. 市長の政治姿勢について
 - (1) 特別職の設置について



《傍聴にお越しください》

- ・本会議・・・議場
(受付:東側階段より3階議場入口)
- ・委員会・・・委員会室
(受付:中央階段またはエレベーターで3階議会事務局)

当日、傍聴券をお渡ししますので、受付にてお名前、ご住所、年齢をご記入ください。職員がご案内いたします。

問 コウノトリを「市の鳥」に指定してはどうか。

答 国の天然記念物であるコウノトリが兵庫県豊岡市周辺以外では全国初の野外繁殖を果たしました。このニュースはヤフーのトップニュースにも取り上げられるなど、全国的にも注目を集め、市のイメ

問 泉みちひこ市長の3期目への挑戦について。

答 会派「潮」を初め、農協、漁協等各界、各団体から出馬要請をいただき、身に余る光栄であると感じております。地域間競争が激しさを増す中で、いかに鳴門市の魅力を発信していくか、子どもたちの10年後、20年後の笑顔のために、いかに輝かしい未来を切り開いていくか。鳴門市に生まれてよかった、訪れてよかったと実感できるまちづくりを私自身の手で進めてまいりたいという思いを一層強くしているところであり、3期目に挑戦し、引き続き市政運営のかじ取りを担わせていただきたいと思います。



会派 潮
ひがしだに しんじ
東谷 伸治

問 市役所本庁舎の建てかえについて。

答 災害対応において中心的な役割を担う市役所庁舎が機能不全に陥った場合、市民の生活再建支援に影響を与え、その後の復旧、復興に大きな支障となることが想定されます。そうした状況を踏まえ、本庁舎の整備に残された時間は極めて少ないものと考えておりますことから、新たに設置する特別職の政策監を中心とした庁内組織を立ち上げ、早急に方向性を打ち出していくための議論を進めてまいりたいと考えています。



鳴門「出身」の「蓮」「なる」「あさ」

ージアップにも大きく寄与したところ。鳴門にしかないブランド力を生かしていくためにも、「市の鳥」にコウノトリを指定することについて前向きに検討していきたいと考えています。



会派 創心クラブ
おおishi みちこ
大石美智子

問 水道事業の課題として、人口減少や節水型家電の普及等による給水収益の低下、また今後、浄水場更新や老朽化したインフラ整備による莫大な費用を必要とするなか、本市の水道料金は昭和59年から改正されておらず、このままでは赤字に転落する事が想定され、平成31年度に20%の増額を行う事を仮定し10年間の経営収支の見通しをしているが、市民が支払う水道料金の見直し案について伺う。

答 水道は重要なライフラインであり、安定的に供給し事業を持続していくため投資的な経費の圧縮を図りながらも耐震化を実施し、効率的な事業運営を行い、それでも不足する財源は料金改定を考慮しています。水道事業審議会のご意見を参考に改定の時期や改訂率を検討したいと考えています。

問 県内初となる、浄水場の共同建設について北島町と合意したが、広域化の範囲とそのメリット、また、浄水場建設費用の財源はどうするのか。

答 浄水場を1市1町で共同で建設、維持管理する事で、整備費用や運転管理に係る人件費の削減も期待でき、建設コストは約109億円で鳴門市の負担は76億円、約5億円の削減効果となります。また、緊急時の資機材の融通や応急復旧の応援等も検討します。財源については企業債を基本とし、国の補助金や他会計の余剰金を活用する事とされています。



浄水場の建設は北島町とタッグを組んで

問 第3子の保育料無料制度と同様に第2子に係る保育料半額制度も年齢制限を撤廃し、市民にわかりやすい子育て施策にしてはどうか。また、第2子の該当する児童数と市の負担はどのくらいか。

答 第2子の保育料半額対象外となっている児童は136人、年齢制限撤廃した場合、市の必要額は年間約1900万円です。保育料軽減策については他の自治体の状況も参考に研究したいと考えています。



会派 平成なると
さとう きみこ
佐藤絹子

問 本市の事業推進には、現職員で取り組むべきと考える。なぜ、特別職として、政策監を設置するのか。

答 本市が直面している課題は危機管理対策を初め、いずれも非常に高度で複雑化し、その対応にも急を要する喫緊の課題であることから、組織運営上、これらに対応する方策の一つとして特別職の政策監を設置するものです。なお、政策監が本市において担うべき役割は大変重要であり、市政に及ぼす影響も多大了。その人選に当たっては、国、県や関係機関等との調整力を有し、行政実務に精通されていることを重視したいと考えています。

問 高度な行政課題と表現されているが、行政というものは揺りかごから墓場までということ、いつどこで、どんなことがあるかわからないということであり、市勢の発展や市民福祉の向上のために行政の役割があり、高度、また

国や県との調整力、行政実務に精通した方で、速やかに事次第が実現するものなのか、取り組むべき課題は明確である。市長を中心に現職員で果たすべきであり、政策監の設置は市長の一方的考え方だと思ふ。職員から、できない、手いっぱいではないのかという確認はしたのか。

答 庁舎推進一つにも、いろんな調整事があり、その役割と南海トラフ巨大地震に対応、また、最近の北朝鮮の弾道ミサイル問題など、危機管理をもう一つレベルを上げられる事で、市民の生命と財産を守っていくことが使命であり、その重責を担っていただきたい。近年財政需要、職員減のなか、仕事が増大し対応には司令塔であり、私の意を酌んでいただいている、していただけるような、そういう方が必要であると考えています。



庁舎の耐震化・改築は待ったなしの課題



会派 有志会
やまね あきひろ
山根 巖

問 人口減少に歯止めをかけるための施策として、就学前の保育料の完全無料化については。

答 本市の重要課題である、子育て世帯の経済的負担の軽減のため、子育て支援策を推進しております。今後も限られた財源の中で、本市で子育てをする世帯のニーズに即した施策を推進してまいります。

問 これからも瀬戸町でクリーンセンターを操業していくのであれば、搬入路の確保と環境保全協定書の締結が必要なのは。

答 搬入路については、様々な手法を検討してまいりましたが、現時点では具体的な方法を見出せておりません。

そのため被災時には搬入路北側にある通路を利用し応急的に対応する計画としています。環境保全協定書の締結は生活環境と公害発生



稼働後7年が経過したクリーンセンター

の未然防止のため必要であることから、今後も地元の方々の理解が得られるよう協議したいと考えております。

問 国際理解教育及び外国語教育の取り組みは。

答 学級担任主体の授業にALTや外国語活動支援員を適切に派遣することにより、英語を使った自然なやり取りが増え、コミュニケーションを中心とした授業が展開されております。また、平成26年度より国際社会で活躍する鳴門市出身の方の講演を実施しており、児童・生徒が将来に夢を持ち英語学習へのモチベーションを高める機会となっております。

問 鳴門高校の学科の新設と県立高校の学区制については。

答 市内の中学生が希望する多様な進路に対応した教育の実現を図るため、県教育委員会と情報共有を図ります。また、本市の中学生が高等学校へ進学する際の進路に関する選択肢の拡大と入学者選抜における地域間の公平性の確保等、学区制のあり方の検討を県教育委員会に働きかけていきたいと考えております。



会派 公明党鳴門市議員団
はま せいざい
浜 盛幸

問 我が国では、出生率の低下により少子化が社会問題化、一方、不妊治療に於いて、一般的な治療から高度な特定不妊治療まで医療費は100万円から200万円とされている。本市単独での不妊治療助成が必要であると思うが。

答 妊娠、出産における支援は、県下でも先駆的に取り組んできたところ。不妊治療の経済的負担軽減については、必要性を認識しており、早急に対応したいと考えています。

問 本市にとって今回のコウノトリの繁殖は農業振興に大きなメリットが考えられる。今後農業振興にコウノトリ施策をどう生かしていくのか。

答 コウノトリ営業地周辺は全国各地です。コウノトリブランド認証制度として、県のエコファーマー認定を取得し、環境にやさしい取り組みを行っている生産者に対し、市が認証を行う制度を推進。公募したコウノトリおもてなしブランド名称とロゴマークを活用し、今

年からブランド名を冠したレンコンの出荷、販売、PRに着手します。

問 藍染は2020年東京五輪、パリンピックのエンブレムに採用されており、県も藍染のPRに力を注いでいる。本市の観光の一環に藍染め体験を取り入れるべきと思うが。

答 うずしお観光協会による、旅行商品「郷旅」で藍染工房でオリジナルスカarfの染体験を取り入れたプランを、開発、販売をいたしております。また、鳴門第九をモチーフにしたスカarf、ハンカチの販売も開始しました。

問 本市の藍染愛好家の皆さんは伝統文化の推進と、藍染を通じた高齢者福祉に貢献されている。このような団体に助成制度を設けるべきだと思うが。

答 本市では「We Love」とまちづくり活動応援補助金により市民活動を助成し、随時文化財団や民間企業の助成金の募集情報を提供しており、団体の活動が継続されるよう、協力と市の広報媒体を活用し集客に努めます。



個人質問

① 宅川 靖次

1. 財政健全化について

- (1) 財政健全化に向けての取り組みについて

2. 福祉行政について

- (1) 地域支援事業の取り組みについて

3. 教育行政について

- (1) 小中学校のプールの状況について

④ 上田 公司

1. 教育行政について

- (1) 新学校給食センターについて

2. 子育て支援について

- (1) 子どもの貧困対策について



⑦ 三津 良裕

1. 防災・危機管理対策事業について

- (1) 指定避難所について

2. 空き家等対策事業について

- (1) 空き家の状況と有効活用について
(2) 老朽危険空き家の状況と対策について
(3) 空き家の除却等に伴う諸問題への対応について

② 平塚 保二

1. 環境行政について

- (1) ゴミ行政について

2. 消費者行政について

- (1) 消費生活問題への取り組みについて



⑤ 叶井 克典

1. 文化交流行政について

- (1) ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業について

2. 産業建設行政について

- (1) 農林水産行政について
(2) 土木行政について

3. 教育行政について

- (1) 地域の教育資源・資産について

③ 野田 粹之

1. 農林水産行政について

- (1) 公設地方卸売市場の活性化について



⑥ 橋本 国勝

1. 財政運営について

- (1) 鳴門市の財政状況について
(2) 財源の確保について
(3) 義務的経費について

2. 行政運営について

- (1) 組織・機構の改革について
(2) 公文書の管理について
(3) 職員の働き方改革について

ユネスコ「世界の記憶」とは

世界的に重要な記録物への認識を高め、保存やアクセスを促進することを目的とし、ユネスコの事業として1992年に開始された。審査は2年に1回で、1か国からの申請は2件以内とされている。国際諮問委員会(IAC)の勧告に基づきユネスコ事務局長が決定する国際登録のほか、「世界の記憶」アジア太平洋地域委員会(MOWCAP)等が決定する地域登録がある。

3. 教育行政について

- (1) 2学期制について
(2) 高等学校通学区域について
(3) 給食費について



宅川 靖次
(平成なると)

問 市役所本庁舎建て替えに向けの財源確保の取り組み及び来年度の予算措置については。

答 本庁舎の建て替え費用を約40億円と仮定した場合、現在の庁舎整備基金の残高では事業費全体の2割程度をカバーするにとどまる状況です。今後、庁舎整備基金の活用を基本とし計画的な基本確保に努める必要があると考えており、PFI等の民間活力の導入や国、県等による補助金、有利な地方債制度の活用など可能な限り有利な財源の調達にも努めてまいりたいと考えています。

また、耐震性能を有していない本庁舎の整備に残された時間は極めて少ないことから、早急に庁内組織を立ち上げ、現庁舎を耐震化し継続的に使用していくのか、それとも新たな庁舎を整備するのかなど、整備方針についての議論を来年度の予算編成も見据えながらスピード感を持って進めたいと考えています。

問 いきいきサロンの実施状況は。また各種団体との連携や今後の継続的な活動に向けての取り組みは。

答 サロンは、市内39カ所に開設されており、多くの方が思い思いの活動に取り組まれています。介護予防に取り組んだ効果は体力測定データでも統計的に確認されており、今後関係者や各種団体との連携を強化しながらサロンの魅力を高める支援を行い、継続的に活動できるよう努めてまいります。



いきいきサロンで、健康寿命を伸ばそう

問 小中学校のプールの現状は。

答 近年は、プール施設の老朽化が進み、緊急度に応じ修繕を行っています。今後は、年次計画的に修繕を行いながらプール施設の長寿命化を図るのか、あるいは新たなあり方を模索するのかについて、今後総合的な観点から検討していきたいと考えています。



ひらつか やすじ
平塚 保二

問 指定ごみ袋の収益は一般財源にプールするのではなく、地元対策費もしくは環境部門に充てるべきと考えるが。

答 指定ごみ袋販売収入金はごみ減量対策等に使用することとしており、指定ごみ袋製造費、資源ごみ回収団体への報奨金、電気式生ごみ処理機の購入補助金、小学校社会科副読本制作など、収入金のすべてを環境部門に活用しています。

問 鳴門市では、今どのような消費者詐欺が発生しているのか。

答 大手通販事業者などを語った架空請求詐欺や「初回限定」や「お試し価格」などを謳った通信販売に関するトラブル、また市職員を名乗る者からの還付金詐欺の情報提供も寄せられています。

問 現在の消費者相談体制はどうなっているのか。

答 本年4月より、相談員を1名増員し常時2名の専門資格を有す

る相談員が対応出来るよう強化しました。これにより、出前講座等の啓発事業についてもこれまででは申し込みがあれば赴く形だったが、これからは積極的に関係先に働きかけ、消費トラブルの防止に向けた啓発活動を行うことも可能となりました。

問 鳴門市の消費者詐欺の啓発運動は近隣自治体より少ないと感じる。今後どのように展開を考えているのか。

答 特に高齢者や障がい者の消費者を特殊詐欺などの被害から守るため、人口5万人以上の全市町に設置が進められている「消費者安全確保地域協議会」による見守りネットワークの構築に向けて、警察等関係機関と連携し、効果的、重点的に地域で見守る体制の整備を検討していきます。



消費者の強い味方



の だ きよゆき
野田 粹之
(創心クラブ)

問 平成22年以降、鳴門市公設地方卸売市場は、水産物卸業者の撤退で、水産物の卸市場機能が失われている。第1次産業の振興には、流通拠点となる市場の活性化が必要。市場があることで、安心・安全の食の提供、給食センターへの供給を視野に入れた地産地消や食育などの啓発も可能となるのでは。市としては、今後市場をどのような拠点と位置づけ、役割を担っているのか。

答 全国的に卸売市場を取り巻く情勢は、流通形態の多様化による取扱量の減少など、大きく変化し、経営環境は厳しくなっておりました。多くの優れた農産物を抱える本市の卸売市場においても、経営環境の悪化は例外ではなく、水産部との相乗効果が見込まれない青果部単独による運営は、今後ますます厳しくなってくるものと予測されます。このような中、現在ある企業から民営化であれば、水産部の卸売業務に参入したいとのご要望をいただいております。市

といたしましても水産部の再開を含めた卸売市場の民営化は、買参入の増加による青果部への相乗効果や事業者の自由で柔軟な発想による市場運営が可能となることから、本市の卸売市場の活性化に資するものと考えており、今後ニーズや社会経済情勢の変化に即応できる民営化を視野に入れ、市場関係者等と共に市場のあり方や活性化の協議を進めたいと考えています。



水産部の再開が待たれる



うえだ こうじ
上田 公雄

問 新学校給食センター建設費については、当初約12億円と試算し保護者へ説明を行っていたが、最終的には22億円と倍近くに膨れ上がり市民も驚いている。市として市民に説明するべきでは。

答 平成24年6月の新学校給食センター説明会において、市民へ建設費の概算を十数億円と説明していましたが、その後当時想定できなかった地盤強化等の工事のため増額を要することとなり、最終的には建設費約22億円となりました。今後、新学校給食センターについて様々な機会を通じて市民に説明し、より一層の理解に努めたいと考えています。

問 学校給食における地産地消について、市内納入業者数がこれまでの46から23へと半減して、どうやって市内業者が潤い、地域経済の活性化や市内生産者の振興や消費拡大が望めるのか。

答 本市の学校給食は、市内産、県内産、国内産、外国産の順に優先

順位をつけて購入しており、また、鳴門の特産品を使った料理や徳島県の郷土料理を献立に積極的に取り入れることなどにより、市の掲げる地産地消と食育の推進、地域産業の振興と地域経済の活性化に資していきたいと考えています。



大津町に完成した学校給食センター

問 就学援助制度は、現在、入学準備金支給が7月中旬と入学前でないことから、やむなく借金をしたり、子どもたちに我慢してもらったといった事態が発生している。また、就学援助の認定基準も、他の自治体の約7割は既に鳴門市の基準以上に設定しており、鳴門市はここでも子育てに関して大きく遅れている。市として早急に認定基準の拡充や入学前支給の来年春の実施に向け、積極的に取り組むべきでは。

答 入学準備金の支給時期については、今後他の自治体での実施状況も参考にし、前倒し支給の導入について検討していきたいと考えています。



かない かつのり
叶井 克典
(潮)

問 「世界の記憶」の周知啓発や機運を高める取組は。

答 学芸員の「板東俘虜収容所」に関する取り組みは、ドイツ館の見学を中心とした次世代育成講習事業や、出前授業を実施している。今年度から、資料保存の視点で、所蔵資料の当時の印刷物や写真などの保存の難しさや、大切さを伝える学習メニューを追加しています。



1919年に建てられたドイツ兵捕虜慰霊碑

問 農業技術の向上、新規就農者支援に、研究施設を設置できないか。

答 なんと金時をはじめ、高品質の生産技術が普及しセンターを閉鎖したが、生産技術の向上等を目的とした研究施設のあり方は、営農者の皆様の意見、要望をお伺い

しながら、徳島県農林水産総合技術支援センター等の専門機関と協議を行いたいと考えています。

問 鳥獣対策及び忌避資材の実証実験は。

答 カラス駆除は安全面を確保した上で、銃器による駆除を実施しています。サル対策は、電気柵による対策及び被害の多い所に捕獲檻で捕獲を実施しています。忌避資材の導入は、活用も含め、効果的な鳥獣被害軽減策を研究したいと考えています。

問 卯辰トンネルの建設について今後は。

答 トンネル整備には多額の建設負担金を伴うので、まずは、平地部の整備を要望し、将来の「卯辰トンネル」実現につなげたいと考えています。

問 退職校長等有益な資源を本市でも活用すべでは。

答 退職教員を任用しておりませんが、県・市で、退職教員の豊富な知識や経験を生かせる種々の職の公募を行っています。



はしもと くにかつ
橋本 国勝
(有志会)

問 今後の行財政運営についてどのように考えているのか。

答 市税収入が減少傾向にあることや、増加傾向が続く扶助費に加え、緊急性の高い施策に対しては可能な限り早急な対応に迫られるなど、本市の財政状況は楽観できませんが、全庁的に歳入の確保や歳出削減などに努め効率的な、効果的な財政運営に取り組む必要があると考えています。

問 財源確保に向けた取り組みで、公有財産の売却や活用を民間などに広く公募する考えはないのか。また、競艇事業の収益の活用方法をどのように考えているのか。

答 鳴門市公共施設等総合管理計画に基づき、休止施設などを含む現有施設の活用案も検討します。また、ボートレース事業の収益金の活用については、鳴門市総合戦略に掲げる事業推進等を初めとする本市のまちづくりに資する事業等に効果的・効率的に活用したいと考えています。



近年は安定した黒字経営が続く

問 今回新たに参与を設置した理由について伺いたい。

答 特定分野における調整やアドバイスなどの業務を担い、既存制度や部局を横断した大局的・戦略的な視点でこれらを行う立場を明確にするため設置します。具体的な特命事項として、医療介護福祉統括官は地域包括ケアシステム構築や子育て対策など、情報管理官は自治体情報セキュリティ対策の強化など、経済企画官は中小企業振興施策の推進などに関与します。

問 本市職員の働き方改革についてどのように取り組むのか。

答 時間外勤務の縮減や有給休暇の取得向上について数値目標を掲げ、実現に向けて取り組んでいきます。



みつ よしひろ
三津 良裕
(創心クラブ)

問 災害発生後の指定避難所の状況は。

答 学校施設、公民館、集会所等150の施設があり、このうち82施設は耐震性が確保されています。また、耐震診断が未診断の施設は58施設あります。大雨災害でも使用するので耐震性の有無は、指定要件ではなく、大地震発生後は施設の安全性を見定めて開設しています。



里浦南防災センター

問 空き家の状況、有効活用対策は。

答 市内全戸数の約6%が空き家となっています。空き家バンクを設置、移住者への情報提供、改修等に補助事業を実施しています。

問 倒壊の危険性があり、取り壊し出来ない空き家で、相続・解体費用・前の道路幅・固定資産税の問題などへの対策は。

答 解体費用への補助金制度があり、無料相談会の実施を予定しています。先進自治体の除却後一定

期間住宅用地特例の適用を据え置く対策を参考、検討したいと考えています。

問 二学期制について。

答 制度の目的や効果を再評価する必要がある、広く保護者や教職員にアンケート調査を実施して、望ましいあり方を検討したいと考えています。

問 高等学校通学区域について。

答 総合教育会議などの場において議論し、県教育委員会等へ必要に応じた働きかけをしたいと考えています。

意見 徳島県の学区制は鳴門市にとって矛盾に満ちた不公平な制度で、鳴門市の人口減少の1つの要因でもある。抜本的に変更するように要望していくことが必要。

問 新学校給食センター稼働に伴い経費がかなり削減される。学校給食費を完全に無償にできないか。

答 保護者負担の軽減のため、本年8月からの稼働に伴い、1食あたり、幼稚園児と小学生は30円、中学生は60円減額する予定です。通年化する来年度は、運営状況や物価の動向も勘案し、改めて見直しを検討し、保護者負担の額に十分配慮したいと考えています。

視 察 先

東京都立川市（7月6日）／ 群馬県桐生市（7月7日）

視察事項

「学童保育所の待機児童解消事業」について〈立川市〉

「桐生市民活動応援サイト『ゆいねっと』」について〈桐生市〉

立川市では、年々増加している学童保育所の待機児童問題への対策の1つとして、平成24年度から立川市シルバー人材センターに委託し、小学校の特別教室等で夏休み限定のサマー学童保育所を実施していました。英会話や手品など多岐にわたるプログラムにより児童・保護者からは好評であり、夏休み限定の保育のニーズに対応することで通年の学童保育所への申請件数の減少にも効果が期待されていました。事業の実施には小学校や委託業者との連携が重要であり、今後の学童保育所のあり方を考える上で参考になるものでした。

立川市役所にて



桐生市では、多くの人ボランティアによる社会貢献活動への参加の機会を提供することを目的として、行政・桐生市社会福祉協議会・きりゅう市民活動推進ネットワークの三者が協力し、桐生市民活動応援サイト「ゆいねっと」を開発していました。スマートフォン等の端末で個人登録をすることで希望するボランティア情報が自動メールで受信されるマッチング機能が大きな特色でした。今後は、災害時や自治会と若年層との関わりに貢献することも期待されており、本市の市民協働のまちづくりを推進するうえで参考になるものでした。

桐生市役所にて



視 察 先

三重県志摩市（7月6日）／ 三重県松阪市（7月7日）

視察事項

「地域ブランド認定事業」について〈志摩市〉

「水産業の振興（志摩市水産業振興計画）」について〈志摩市〉

「松阪農業公園ベルファームの取り組み」について〈松阪市〉

志摩市は、恵まれた地域資源、加工品等をブランド化することにより観光客の誘致や生產品等の付加価値向上を図るために、地域ブランド認定事業を行っていました。また、「稼げる！学べる！遊べる！新しい里海のまち・志摩」をコンセプトに、志摩市自体のブランド化を目指して行っていました。水産業については、地産地消を推進し、「豊穡な海」「旬の逸品」を次世代に継承する水産業を目指して、水産業振興計画を策定して行っていました。両取り組みとも本市の経済、産業の振興を考える上で大変参考になりました。

志摩市役所にて



松阪市は、「都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設」として、平成16年に松阪農業公園ベルファームを設置しました。指定管理者として株式会社松阪協働ファームが選定され、松阪の豊かな自然環境や地域農業を生かし、「食育」「緑育」を推進するとともに、小さな生産者の育成、地域経済力の向上に資することを使命として、管理・運営を行っていました。「集客・イベント・広報について」、「直売所の取り組みについて」の説明を受け、本市の地域産業の今後のあり方を考える上で大変参考になりました。

松阪農業公園ベルファーム



7月に予定しておりました【総務文教委員会】の九州地方への行政視察は、台風の影響のため中止になりました。

鳴門市学校給食センターオープニングセレモニー



7月18日、鳴門市学校給食センターのオープニングセレモニーが行われ、所管委員会の総務文教委員会委員を始め、多くの議員が参加しました。



★ 議員表彰 ★

去る5月24日、東京都で第93回全国市議会議長会定期総会が開催され、佐藤絹子議員が30年以上在職議員として「特別表彰」を受賞されました。

それに伴い、6月8日の第2回定例会開会日、議場に於いて議長より佐藤絹子議員に表彰状の伝達が行われました。



平成29年 第3回定例会の開催予定

平成29年第3回定例会は、9月13日から10月6日までの24日間の予定です。

- | | | |
|----------|----------------|----|
| 9月13日(水) | 第3回定例会 開会 | イケ |
| | 予算決算委員会(議案説明) | イ |
| 14日(木) | 一般質問通告締切 | |
| 19日(火) | 一般質問(会派代表質問) | イケ |
| 20日(水) | 一般質問(個人質問) | イケ |
| 21日(木) | 一般質問(個人質問) | イケ |
| 25日(月) | 予算決算全体質疑(特別質疑) | イ |
| 26日(火) | 総務文教委員会 | イ |
| | 予算決算委員会 第1分科会 | イ |
| 27日(水) | 生活福祉委員会 | イ |
| | 予算決算委員会 第2分科会 | イ |
| 29日(金) | 産業建設委員会 | イ |
| | 予算決算委員会 第3分科会 | イ |
| 10月4日(水) | 予算決算委員会(質疑・採決) | イ |
| 5日(木) | 議会運営委員会・全員協議会 | |
| 6日(金) | 第3回定例会 閉会 | イケ |

イ インターネットで中継・録画配信
ケ ケーブルテレビで中継・録画放送

市民の広場



鳴門市議会では、市民の皆さんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。
本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメール等でお寄せください。

募 集 中



- ① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）
- ② 議会のしくみや専門用語についての疑問
文の様式は問いませんが、300字以内とします。
- ③ 鳴門市で直近3ヶ月以内に撮影した写真
カラープリントで、できれば鳴門市ならではのもの、季節感のあるものでお願いします。

※内容等についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記してください。（紙面には年齢・性別のみ掲載させていただきます。）

※紙面の都合で掲載できない場合がありますので、ご了承ください。

※投稿していただいたものは返却できません。

※写真は表紙に掲載させていただきますが、編集の過程でトリミング等の加工をすることがありますので、ご了承ください。

✿宛 先✿ 鳴門市議会事務局

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地

☎(088) 684-1234 ㊟(088) 684-0814

✉gikai@city.naruto.i-tokushima.jp

… 市民の皆さんのご応募をお待ちしております …



◆平成28年度分 政務活動費について◆

市議会ウェブサイトにて、平成28年度分の政務活動費の支出状況及び収支報告書を公開しております。また、議会事務局でも政務活動費関係書類の閲覧及び写しを請求することができます。



<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/seimukatudo.html>

～編集を終えて～

議会だよりは、平成元年6月から発行しており、今号で100号の節目を迎えました。より市議会を身近に感じていただけるよう、毎号、市議会の審査状況などについて「わかりやすく・伝わるように」をモットーに発行して参りました。

今号は、100号記念企画として、鳴門市内の中学校にご協力をいただき、特集を掲載いたしました。

次世代を担う中学生に政治、さらには市政について、より関心を持っていただくきっかけになったのではないのでしょうか。

ご協力いただきました各中学校の関係者の皆様や生徒の皆様に、改めてお礼申し上げます。

議会広報委員会では、これからも「身近な市議会」を伝えて参りますので、ご愛読よろしくお願いいたします。



《議会広報委員会》

委員長：上田 公司

副委員長：東谷 伸治

委員：谷崎 徹・宅川 靖次・大石美智子
松浦 富子・山根 巖・橋本 国勝



議会活動(平成29年6月～8月)

6月

- 2日 議会運営委員会
交通安全協会定期総会
- 4日 母子寡婦福祉連合会総会
- 5日 環境衛生組合総会
民生児童委員協議会総会
- 8日 第2回定例会開会、予算決算委員会
- 13日 シルバー大学入学式
- 14日 一般質問
- 15日 一般質問
- 16日 一般質問、予算決算委員会
- 17日 のびのび元気っ子まつり
- 19日 総務文教委員会
- 20日 生活福祉委員会
- 21日 予算決算委員会
- 22日 24時間マラソン世界大会出場、
石川佳彦選手表敬訪問
- 26日 議会運営委員会、全員協議会
議会運営委員会
- 27日 第2回定例会閉会
- 29日 全国競艇主催地議会協議会定期総会
(群馬・みどり市／～30日)
議会広報委員会

7月

- 3日 全員協議会
- 5日 山形市（山形）行政視察来庁
- 6日 生活福祉委員会行政視察
(立川市・桐生市／～7日)
産業建設委員会行政視察
(志摩市・松坂市／～7日)
ひたちなか市（茨城）行政視察来庁
- 7日 スポーツ振興会後援会総会
- 9日 リューネブルク市視察団解団式
- 12日 寒河江市（山形）行政視察来庁
- 14日 議会広報委員会
- 18日 鳴門市給食センター落成式
- 22日 リューネブルク市使節団（青少年）結団式
- 24日 鳴門市小学校水泳能力検定会
- 26日 松伏町（埼玉）行政視察来庁
- 28日 議会広報委員会
- 31日 鳴門渦潮高校野球部表敬訪問

8月

- 2日 北本市（埼玉）行政視察来庁
- 4日 町村議会議員研修会（徳島市）
- 8日 ドッジボール TEAM 鳴門西表敬訪問
- 10日 議会広報委員会
- 16日 鳴門K A C陸上クラブ表敬訪問
全国中学校体育大会出場選手表敬訪問
- 17日 リューネブルク市使節団（青少年）壮行会
- 23日 安中市（群馬）行政視察来庁
- 24日 リューネブルク市使節団（青少年）歓迎会
- 25日 市議会議員研修会（共済会館）
- 30日 第十堰建設促進期成同盟会総会（徳島市）
- 31日 徳島県戦没者追悼式
議会だより配布

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮し作成しています。